



  
 海  
 丸  
 祿  
 婦  
 金

柳  
 句  
 隱  
 句  
 画  
 資  
 式

初  
 編

特  
 9  
 4218











狂白

紙屑

賞

安楽

正文堂

床

白

は

非

狂白

酒

娘

狂白

軒

多

山

天保四年  
 狂の一字を  
 解事  
 益  
 道  
 不  
 狂  
 の  
 一  
 字  
 を  
 解  
 事  
 士  
 心  
 也  
 益  
 道  
 不  
 狂  
 の  
 一  
 字  
 を  
 解  
 事  
 士  
 心  
 也



狂言

青柳考  
十一小  
恋する  
娘の子

上徳  
スノイ一東

情

新

天津

狂言

唐柳考  
下三サ  
東亂

此の  
價なき計

三ツ節  
中不花子

天津




狂言

打考  
君は  
客は  
あは  
あは  
あは

小舟二拍掌

兄の  
うは  
うは  
うは

善孝

狂言

多氣  
伊三

重五郎

狂言

名考  
井田  
山

あは  
あは  
あは

あは  
あは  
あは
















狂白 道市

柳下 せん

今 せん

足 せん

突魚二考

素乞の 百毛や風

吹とが 元途

狂白

町名考

十 横町

三町間

明堂

いと車

鉄の車

峠半

狂白

口切

鬼

天津

狂白

十町

九町

形

天津

狂白

上町

十町

九町

形

天津











狂白 納豆 白

東海 桂歩

茶室の外 何なるん

茶室 本行寺

西川 伊三

Detailed description: This illustration shows a kitchen scene. On the left, a small stove sits on a stand. In the center, a large bowl sits on a low table, with a long-handled tool (possibly a strainer or ladle) resting against it. To the right, a rectangular box is shown. The scene is annotated with various handwritten Japanese characters and labels.

狂白 西 大洗

押さぎ

人松公と 与氣

形

狂白 出考

上 遠

奥方

三津

Detailed description: This illustration depicts a person in a kimono standing in a garden-like setting. To the left, a small potted plant is shown. To the right, a rectangular box is visible. The scene is annotated with various handwritten Japanese characters and labels.

















狂言  
 十  
 高松  
 寺  
 何れお  
 仲景  
 粉  
 借元  
 中  
 日

狂言  
 十  
 鴨  
 河  
 氷  
 形  
 川  
 物  
 寺  
 国  
 四  
 考  
 川  
 尾  
 松  
 本  
 世



狂言  
 十  
 宗  
 肥  
 上  
 日  
 寺  
 中  
 日

狂言  
 十  
 二  
 支  
 五  
 十  
 宮  
 仲  
 川  
 尾  
 松  
 本  
 世









燈好々々々々々  
 古今集の序と讀那の序の時流行  
 見よに枝小唄の序とる屋乃是詞以  
 座と著一各にすむ煙を悔安と結るも  
 涙が食ふものさあは招性か、風来か忍び  
 美ふももも金一欲の序とよる女准の  
 中世の中

狂言 多伊三  
 のら  
 川  
 田原所  
 大蒲焼  
 狂言 吳振考  
 小海二 福掌  
 香腹下  
 大まん  
 川依  
 寺老人









同雅とらん世々刊欲と老酒落と名号  
 徳とゆゑ今こゝ好ゆゑ金も其頼以子  
 一とて愛て二海を續ぐ是俗中  
 雅中俗酒落と風雅は是中  
 秀逸是別之別是空一別是色と  
 三友堂  
 天保甲辰春







狂句

まきりくは  
おさるる  
小くく山  
本卯

冬あお


まきりくは  
今馬が  
舟り心  
花はあめ


かんざう考

あつけ  
病後みくせ  
あけづんき  
茶目んげ ぼ好

狂句

花屋七平の  
三舍自  
イタコ  
あひ松





狂句

安宅  
舟ま  
よるど  
不らをぬれ  
千光

徳本考

なれ  
子  
才五目ハ  
体形り  
ホリ巻

文  
お折  
とあぐも  
いやぐし

狂句

外造  
からび  
あめ  
さむは  
あぐも  
まれと魚  
まら浦







狂句  
 十  
 志  
 吟  
 十代の柿  
 上井板清  
 狂句  
 十三  
 巳の君を  
 文林堂  
 狂句  
 十  
 何れ  
 苦  
 形  
 カミ吉  
 西川  
 狂句  
 十  
 何れ  
 苦  
 形  
 カミ吉  
 西川






狂句  
 十  
 頼政乃  
 未山  
 狂句  
 十  
 何れ  
 苦  
 形  
 カミ吉  
 西川  
 狂句  
 十  
 何れ  
 苦  
 形  
 カミ吉  
 西川






















大名三考

十五夜

例

西川伊之

狂白

柄

後本

や免 西川ぬ井

狂白

男と女

髪形

まん

虫の考

武士おけ

か

元道



狂白

正

寺の考

おの

平林

流詰

振

丸

狂白

おの

おの

か

大後







狂勺 大秩

北白の 敏夷

付るの 安中御

魚五考

山形 妙香と

ま川 尋

えん 義士

仲白



き世然

狂勺

花の山

キ角が

本御 魚長



清川 境吉

初午や

鎌倉の

月夜

形り

狂勺

海室の

四角

かこ 形

たまご

ち

果る三

とら 水音

礼振小

やひら

のり




狂勺

正支堂

おろし

たのこも

舟の

日上人の影の月

おろし小

おろし

おろし

おろし










狂白

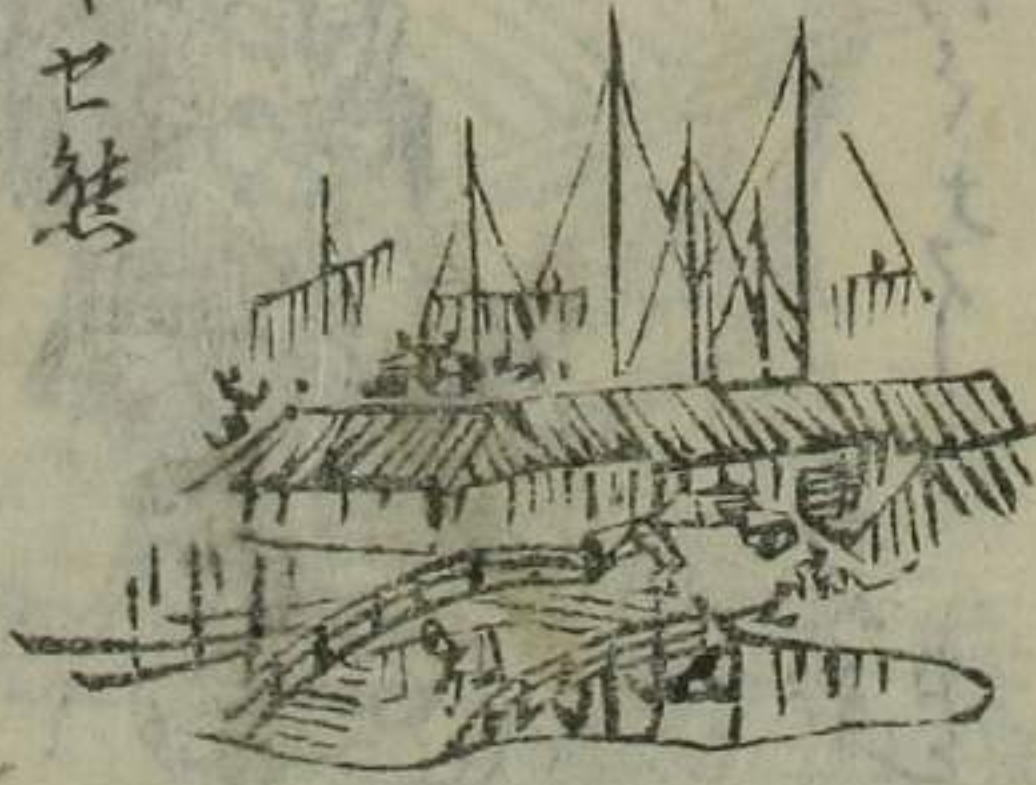


十四日 西川 虫井

志新及々  
何もか毛  
トキワ  
エテとワキ

大蒲焼 本卯

狂白

いそはの  
おれ  
ほろろろろ  
一二三  
キセ態

名考  
上井本 御筆

中 華 牛 毛  
かろく虫  
梅々味

名考

親方  
おち  
まら斗り  
通り川  
あんを子代

狂白

甲府 二清

狂白

能國  
盆の  
旅の

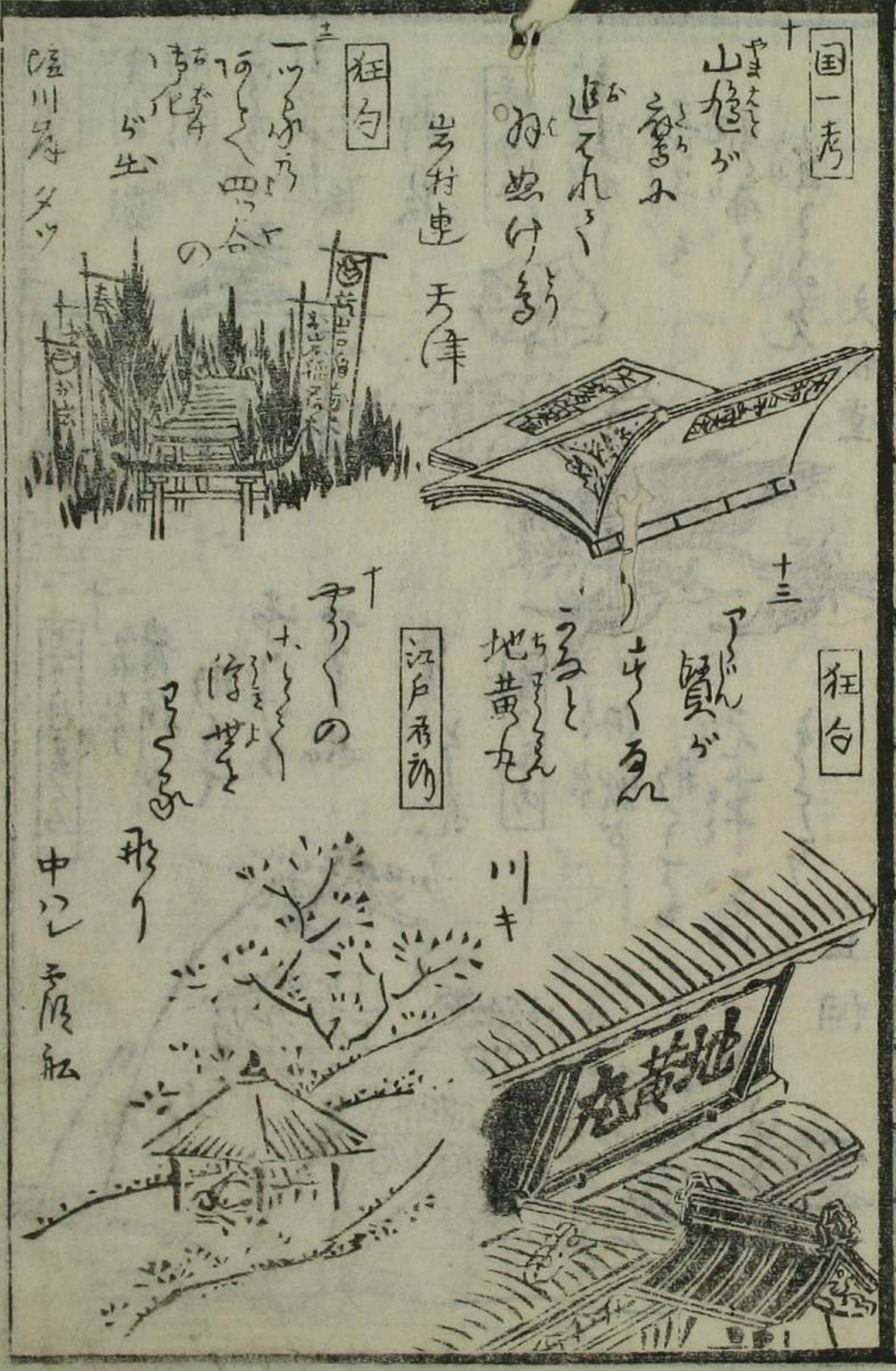
甲府 二清

いんがの  
くせり  
あふあが  
あろろろろ  
西コク 大秩



















狂白 三十九と  
 ひと作  
 魚らし  
 神へ河  
 神田 左の  
 狂白 松乃祐小  
 下竹  
 石と  
 梅乃花  
 柳枝



狂白 十 扇原ハ  
 お石と流  
 どどと  
 入  
 上井  
 如毛

狂白 十 酒香乃  
 唐土  
 長恨  
 唯下  
 阿里




狂白 十 海松  
 軍書の  
 多二 山政  
 狂白 宿入を  
 酒の  
 下雅  
 正久堂




狂白 十 花の  
 胡蝶  
 油  
 狂白 十 竹本  
 竹が  
 本具政




小舟三  
 拍掌









夏仲考

狂白  
小舟二  
相掌

同ト  
兄弟  
形  
春  
有  
り  
花  
之



狂白

名考  
番  
考

大井川  
石  
も  
り  
園  
嶋



狂白

秋仲考

我  
も  
も  
不  
多  
く  
思  
ひ  
出  
す  
ハ  
マ  
所  
キ  
ヨ

陸川考  
又ツ



席大名四ツ

吾三勺同葉故は皆出ス

長  
年  
の  
心  
を  
も  
い  
や  
不  
形  
り  
二  
仙  
不  
と  
春  
負  
不  
年  
李  
勤  
カ  
い  
や  
不  
形  
り  
カ  
ガ  
故  
オ  
あ  
い  
う  
と  
な  
さ  
る  
カ  
タ  
の  
お  
た



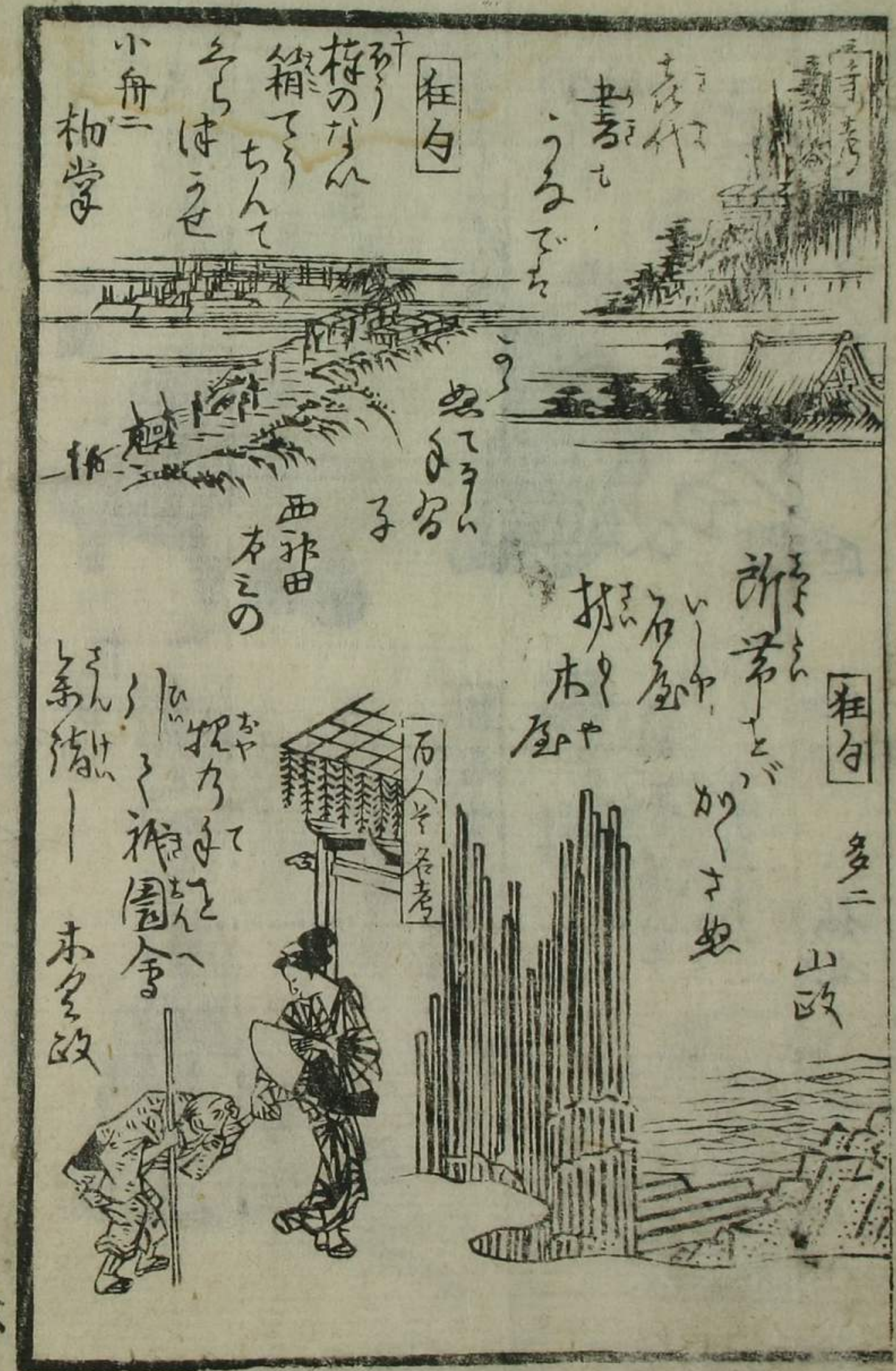






















くまのり

伊勢のま

坂車

五十丁里

五桐

かふと名所

北風が



十

日用のよ

尾上よ

人乃そま

舞おるり

松山

狂白

鮫をよと

うらた

かま

糸を



茶酒乃三

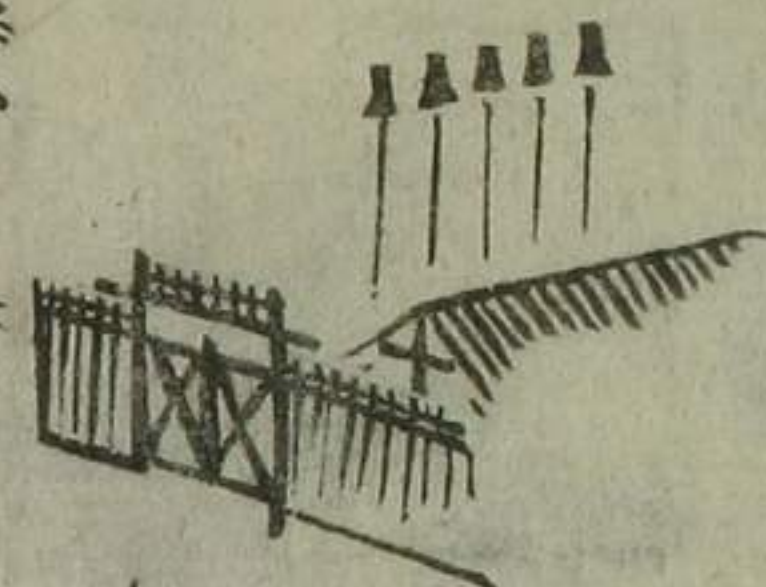
娘子の

髪をん

ま

九七のり

汗牛



狂白

小猫

ま

夫おる

代家

村亀



狂白

七世松



角乃名考

振寄

味のよ

川儀











五右衛門

三好

三好

三好

大徳馬

狂白

二

二

正

お

十三

百人

九十九人

他

夏

十

三

五

五

五

一

十二

水

竹

近

海

下



Handwritten calligraphy in cursive script (caoshu) on aged paper. The characters are dark and expressive, with prominent brushstrokes. The text is arranged in several vertical columns, starting with a large circular stroke at the top left.

Handwritten calligraphy on aged, stained paper. The text is written in vertical columns. The characters are dark and somewhat obscured by the paper's texture and some damage. The visible characters include '求道' (Qiu Dao) and '真首' (Zhen Shou).





陸奥の産物  
 古今集の序と讀那の山崎時海行を  
 見ぬに枝木常の學のなる屋乃夜翁以り  
 産と著しあるすむほむ物と京と続も  
 残が食のり高の招性カ、風美が悪也  
 美のほるも金欲のりよるを誰の  
 下にも所と著も今も加ららぬ世の中



大正七年三月廿日  
 室井平藏氏贈





























町名考  
 上落  
 汗牛  
 狂句  
 天の珠  
 甲有 二倍



狂句  
 青柳考  
 二年の窓  
 上サ 笹草



狂句  
 上サ如元  
 狂句  
 上サ如元  
 上サ如元



狂句  
 料理考  
 古来の  
 旅の店  
 水木













狂白

武者考

大秩

文林堂

国三考

在自

大坂

キセ松

大野

且形  
りつと  
うけりや

舟  
逆ツ子



本考

狂白

多小  
伊三

ひり田原町

大斎焼

呉振考

狂白

小舟二  
福掌

川依

御  
まき  
まき

大まき

脊  
復下

う河不始

ま  
ま  
ま

清巻ん

巻







狂句

まきまき  
かまきまき  
小くく山  
本卯

冬あわ

まきまき  
今馬  
舟り心  
花はみの

狂句

かんぞう考

あつけ  
病後のはせ  
あつげんそ  
桑見んげ  
ほ好

花をせよの  
三全月  
イモ  
急ハ松

狂句

梅木老

ならん  
子  
才五ハ  
体形り  
ホリ巻

あつげん  
お折  
とみまも  
いやがし

狂句

外造

かたぶ  
あつげん  
あつげん  
あつげん  
あつげん  
あつげん



狂句  
 十  
 孔子  
 子路  
 冠を  
 清歌



十  
 去  
 吟  
 千代の柳

上  
 板  
 清



狂句  
 十  
 坊  
 戸の  
 雨  
 木



十三  
 日  
 君  
 小  
 乳  
 文  
 林  
 堂

狂句  
 十  
 何  
 付  
 苦  
 形  
 一



狂句  
 十  
 頼  
 乃  
 春  
 山




冬  
 神  
 年  
 山

狂句  
 十  
 何  
 付  
 苦  
 形  
 一




狂句  
 十  
 何  
 付  
 苦  
 形  
 一

西  
 川  
 井



























**狂句**  
 十一  
 西川 ぬ井  
 ちんぽんをた  
 うとまんと  
 ちんぽんをた  
 ちんぽんをた



**狂句**  
 十一  
 文林堂  
 一ツをゆり  
 ちんぽんをた  
 ちんぽんをた



**狂句**  
 十一  
 南屋  
 千九百四拾  
 ちんぽんをた  
 ちんぽんをた

**狂句**  
 十一  
 正文堂  
 市盤茶  
 ちんぽんをた  
 ちんぽんをた

**狂句**  
 十一  
 甲府 二情  
 玉所道負考  
 由緒何  
 墓小子の  
 花泣り  
 花の屋



**狂句**  
 十一  
 名考  
 上サ桂歩  
 志やうやふ  
 和名を  
 形  
 思ひ  
 名の高の  
 糸祝仁  
 南屋





**狂白**  
 十四日  
 何れも  
 志所及ぐ  
 西川  
 大蒲焼  
 本卯  
 一 二 三  
 キセ





**狂白**  
 上  
 中  
 梅  
 親方  
 通  
 甲府  
 二  
 情  
 西  
 大  
 秩









塩川岸タツ

一ツの  
河の  
の

狂白

岩村連 天津

遊それ  
ぬぬけり

十一  
山  
山

国一考



中の  
舟

形  
川

川

賢が  
地  
地黄丸

江戸  
岸

狂白



南  
魚

馬  
た  
た  
足

出  
利  
魚

狂白



保  
保  
保

と  
保

狂白

四月  
八日  
玉  
子  
玉  
子  
子  
子

狂二考



狂句

知子い髪

ゆき

冬方

正子

柳枝

青柳三

主  
おとまり

妻子

馬を

直とみ先

文拙堂



主  
土月星名

寄折が

形く

あらけち

やう

海系

有りの

母親が

形く

元幸子

そと

五相







3

柳句隱  
句函資  
圖式

海  
丸  
練  
婦  
名  
金

七八九

三編

い  
つ  
た





種 飄 子 七 印 序

醫術の病苦を救は相学の病苦を  
さし病相を知らぬを病苦を救ふ人  
すゝめらるる事と云はれしを病苦を  
是等の苦しむ初形 如敷い象を撰む  
狂言の趣向をさし相学を著ししを  
と云はれし相学を撰む



大正七年三月廿一日  
室井平藏氏贈







狂白 十一

河川 小僧 ぬき ぬき ぬき

下川 下川 下川

おな ちん ちん

大和町 校室

中品能




狂白 十

真二

下川 下川 下川

上川 上川 上川

下川 下川 下川

スカモ 坂由

相アツギ 紺丑




狂白 十三

狂白 十一

佛 佛 佛

此云

茶光




狂白 十

高者考

多ん志と

入志

さうあ

相原本 柳陣



狂白 十一

真二

一生小

馬七せん

皮とひん

ホ丁 雛太

























**狂白**  
 生々ヤリ  
 才々 宝也  
 くらくら 儒者  
 二夕むし小  
 橋々々  
 和友  
 天降



**易名**  
 狐舟  
 その目  
 雛子  
 書山  
 阿ツキ業保

**狂白**  
 心くもる  
 松々々々  
 入カモ  
 妙哉  
 阿ツキ 風物  
 町名  
 御  
 本町



**商人考**  
 出務  
 本町







狂句

名僧ハ  
不レカ  
相原本  
妙音星

中ハ茶半

老乃坂

狂句

河ハ老乃  
オレハ  
トモ

狂句

河ハ老乃  
オレハ  
トモ

相原柳推




狂句

牛ア  
子ハ  
あレカ  
繁

茶三ツ

浪人  
古  
年号

信  
お月

狂句

相原柳花秀

狂句

相原柳花秀

狂句

相原柳花秀

狂句

相原柳花秀

狂句

相原柳花秀






狂白 大峯と 小信二 塗へり

舟状乃 相るや 三角

青あ二 船仕り 橋あり代りの 信一山 友景

狂白 信一山 友景

西コクホ

狂白 菜考 系ヤ 云浦

アウギ子種

狂白 下若 毒寿

魚川巻 古心矢





































狂言  
 木の名  
 海老の  
 ちの  
 多  
 二十  
 八  
 業保



狂言  
 加糸  
 海老  
 一八  
 本  
 業保



狂言  
 所見附名  
 朝  
 人  
 月  
 山



狂言  
 大名三匹  
 朝  
 人  
 月  
 山



狂白 魚人の歌  
 狂白 天竺二  
 狂白 舞庫う  
 狂白 十五日  
 狂白 今付  
 狂白 野呂あ久井陸

狂白 冬乃夜や  
 狂白 太云守り  
 狂白 毒いりり  
 狂白 雪山長  
 狂白 猿乃印  
 狂白 唐の煙文  
 狂白 和乃武  
 狂白 アツキ  
 狂白 白ら智

上中下 狂白  
 下谷 二本持  
 狂白 魚き  
 狂白 九本持  
 狂白 下  
 狂白 コト 仙景

相アツキ 古附  
 相アツキ スカモ 刺志











狂白 西子米倉

馬喰所  
 下谷 煮物  
 野子 野子  
 形 名所  
 十



狂白 西子


まが 傘  
 十



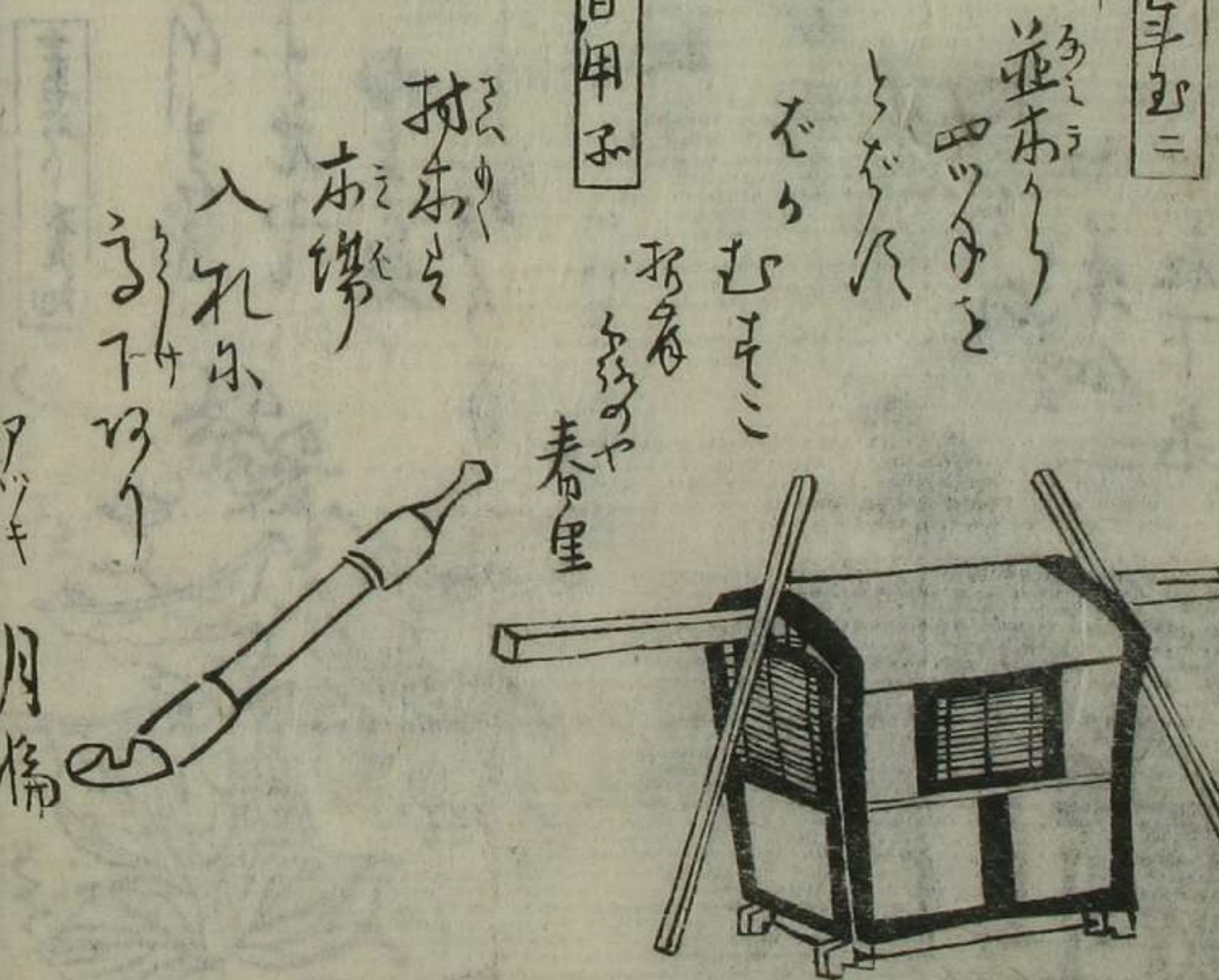
相 入 子  
 十

狂白 善品

虎 山  
 下 接  
 十



日用 子  
 春 里  
 十



入 礼 小  
 下 子  
 月 備  
 十



狂白 十三

阿ツキ 三解

狂白 十三

西マ 佐利

茶狂考 土

程子おし

似々名

下サ 縁懐

茶梅 日ツ

雷復 龍

原本 業保




狂白 十三

西マ 一船

百人 名

狂白 十

釋迦 たる 何

欲 戒 乃

一 草 汁

相アツキ 風 俗 子








茶種

保名毛  
玉子  
あはまふ  
アツキ  
寺新屋

雪  
小棟

茶乃新お  
うみふか  
あか  
子ひ



狂白

かぶの  
あやふ  
油の梅  
下谷

栗の枝  
何ん  
いん  
梅子  
秋  
稲  
笑

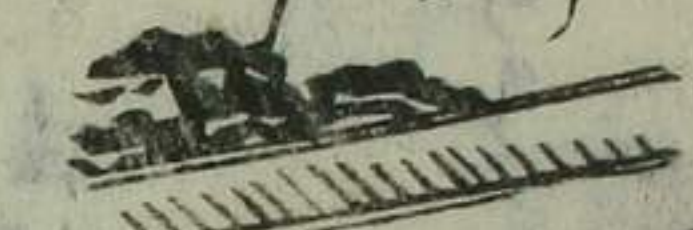
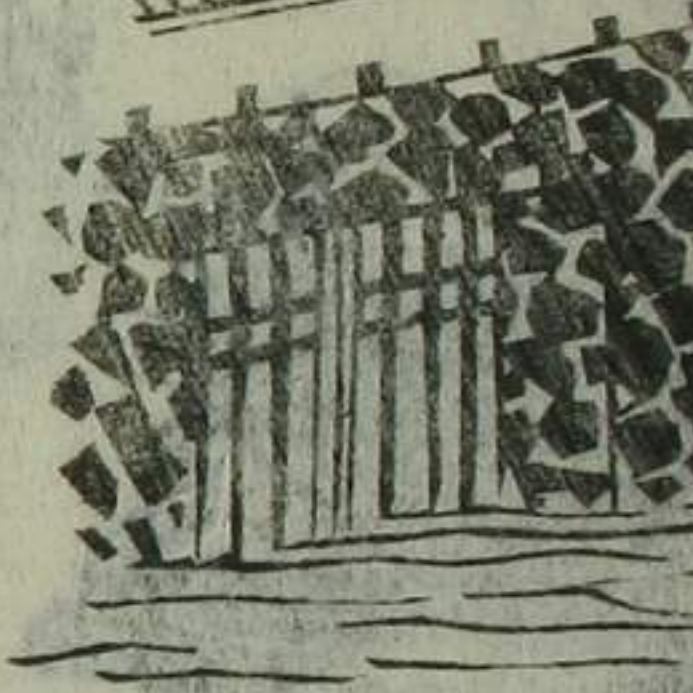


狂白

千形  
猿  
心  
船名

河免  
い  
あ  
お  
お

ワキナ  
子  
ウケ

狂白

源氏  
土佐  
柳枝

下  
屈  
未  
お  
お  
お

下  
お  
お










狂白

くらりと主

うしろの

四七あえ

うさ

其の樂也

笑人考

卯辰方ハ

今ト年ハ

稲下キキの

トハ

西ノ玉



くおニツ

ぞんが

手寄

先しとあれ

相厚本

あら智

狂白

いさ

慧

河

ら

と持チハタ多沢





